

The International Association of Lions Clubs District 331-A 2019-2020 JAPAN



ECHO

ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区

<http://www.lc331-a.jp>

本誌は世界最大の奉仕団体ライオンズクラブの地方情報誌です。

No.547 2020 March 3



特集

地区ガバナー、第1・2副地区ガバナー候補者紹介
リジョン特集 (3R、5R)

委員会報告
クラブ報告
周年記念報告



ガバナーズローガン

「to the next generation」 ～進取果敢～



候補者紹介

2020-2021 年度

地区ガバナー、第1・2副地区ガバナー候補者紹介

■地区ガバナー候補



札幌時計台ライオンズクラブ

す わ しょう ぞう
諏 訪 昇 三

●勤務先

株式会社 総合美研
〒062-0905
札幌市豊平区豊平5条10丁目2番16号
TEL 011-812-1501 FAX 011-815-3438

●ライオン歴

1988年10月 札幌時計台ライオンズクラブ入会
1996-1997年度 クラブ幹事
1999-2000年度 クラブ会長
1994-1995年度 331 複合地区ガバナー協議会事務局委員
331-A地区キャビネット副幹事
2001-2002年度 331-A地区 PR・ライオンズ情報委員長
2004-2005年度 331-A地区 青少年育成協力委員
2014-2015年度 ゾーン・チェアパーソン
2015-2016年度 331 複合地区会計監査委員
2016-2017年度 GMT地区副コーディネーター
2018-2019年度 331-A地区第二副地区ガバナー
331 複合地区 長期リサーチ委員
2019-2020年度 331-A地区第一副地区ガバナー
331 複合地区 長期リサーチ委員

■第1副地区ガバナー候補



札幌ライラックライオンズクラブ

す え が み ひろ あき
末 神 裕 昭

●勤務先

札幌碧法律事務所
〒060-0042
札幌市中央区大通西14丁目3-28
TEL 011-281-0200 FAX 011-281-0469

●ライオン歴

1994年4月 札幌ライラックライオンズクラブ入会
2006-2007年度 クラブ幹事
2009-2010年度 クラブ会長
2010-2011年度 MUSIC LAMP実行委員長
2014-2015年度 C N50 周年記念例会実行委員長
2014-2015年度 331-A地区3R2Zゾーン・チェアパーソン
2017-2018年度 331-A地区GMTコーディネーター
2018-2019年度 331-A地区GMTコーディネーター
2019-2020年度 331-A地区第二副地区ガバナー
2019-2020年度 331 複合地区長期計画リサーチ委員

■第2副地区ガバナー候補



札幌中島ライオンズクラブ

つる しま こう じ
鶴 嶋 浩 二

●勤務先

株式会社 アスカ運輸
株式会社 アスカ興業
〒007-0890
札幌市東区中沼町79番地1
TEL 011-792-2233 FAX 011-792-2255

●ライオン歴

1997年9月入会
1999-2000年度 出席委員長
2001-2002年度 ライオンテーマー
2002-2003年度 幹事
2003-2004年度 理事一年 計画委員長
2005-2006年度 第三副会長
2006-2007年度 第二副会長
2007-2008年度 第一副会長
2008-2009年度 会長
2009-2010年度 331-A 地区キャビネット会計 前会長
2010-2011年度 会員委員長
2011-2012年度 理事一年
2012-2013年度 理事二年
2013-2014年度 331-A 地区 地区会員増強・エクステンション委員長
2014-2015年度 331-A 地区 LCIF地区コーディネーター
2015-2016年度 331 複合地区 LCIF委員長
2016-2017年度 331 複合地区 LCIF委員長
2017-2018年度 331 複合地区 LCIF委員長
2018-2019年度 331 複合地区 LCIF MDコーディネーター
331-A 地区 LCIF地区キャンペーンコーディネーター
2019-2020年度 331 複合地区 LCIFコーディネーター
331-A 地区 LCIF地区キャンペーン100 コーディネーター

ポスター・コンテスト表彰式

地区青少年育成レオクラブ委員長 鈴木 仁志

2019年2月29日(土)「か

でる2・7」において、「ポスターコンテスト表彰式」を行う予定でございましたが、昨今の新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、誠に残念では有りますが、感染拡大沈静化の見通しがつかない状況下の為、止む無く表彰式は中止となりました。

さて、今回のポスターコンテスト参加作品は平和ポスター部門が228名、薬物乱用防止部門では125名、交通安全啓発部門では28名で総計381作品の応募がありました。昨年の応募者数425作品を下回りましたが、どれもが優秀付け難いすばらしい作品ばかりでした。入賞作品の審査については、昨年11月19日に行い「平和ポスター部門」では最優秀賞1名、優秀賞2名、入選8名。「薬物乱用防止部門」では最優秀賞1名、優秀賞2名、入選10名。「交通安全啓発部門」では最優秀賞1名、優秀賞2名、入選5名の総計32作品の選考が行われました。

た。

「平和ポスター部門」は選考された作品の中から最優秀賞作品をライオンズクラブ国際協会主催の「国際平和ポスターコンテスト」に応募しました。世界中の子供達が平和を願い参加する大規模なコンテストで今年のテーマは「平和の道のり」でしたが、惜しくも選考から漏れてしまいました。



「薬物乱用防止部門」は昨年の応募数を上回り、今の時代を反映しているような感があります。メディアで取沙汰されている薬物使用による報道が多いことも子供達の関心度を深めているのでは無いでしょうか。

「交通安全啓発部門」は昨年に新たに設けられた部門ですが、今回は昨年の半分以下ということで大幅に応募数が減りました



が、それぞれに交通安全の願いがこもった作品ばかりでした。表彰式が開催出来なかったことから、後日、賞状並びに副賞(図書券)を添え、各学校に郵送し、入賞者本人に手渡すことになりました。

応募総数は381名ですが、参加校のご紹介をいたします。立命館慶祥中学校高等学校、札幌市立北辰中学校、札幌市立手稲中学校、札幌市立北栄中学校、札幌市立藻岩中学校、札幌市立北陽中学校、札幌市立太平中学校、札幌市立西岡北中学校、札幌市立あやめ野中学校、恵庭市立恵庭中学校、滝川市立明苑中学校、千歳市立東千歳中学校、北広島市立西の里中学校、札幌市立藤の沢小学校、札幌市立札幌北小学校、札幌市立札幌緑小学校、札幌市立東苗穂小学校、札幌市立新琴似北小学校、札幌市立新琴似西小学校、札幌市立白石小学校、千歳市立北栄小学校、計中学校13校、小学校9校でした。

最後に、ポスターコンテストの開催に当たり、ご協力頂いた皆様に対し、心より感謝申し上げます。



ポスター・コンテスト

【平和ポスター部門】



最優秀賞

立命館慶祥中学校・高等学校

谷 咲良さん

【薬物乱用防止部門】



最優秀賞

札幌市立北陽中学校

長江 柚さん

【交通安全啓発部門】



最優秀賞

札幌市立西岡北中学校

北尾絵奈埜さん

第3回キャビネット会議

地区マーケティング・コミュニケーション委員 L村田 昭夫 (千歳LC)



2020年2月14日(金)にホテルグランテラス千歳にて第3回キャビネット会議が開催されました。

地区運営委員長L佐々木 亘の司会のもと、地区ガバナーL鈴木 善一の開会宣言、挨拶からはじまり、「ニューヴォイス」で、リーダーシップとして地区次世代リーダーシップ研究会委員長L小玉 亨幸、会員増強として恵庭ライオンズクラブ会長L土谷 秀樹、マーケティング・コミュニケーション委員長L伊藤 直人、奉仕として、欠席ではありましたが、札幌東ライオンズクラブ会長L小野内 雅子が表彰されました。また、LCIF理事長メダルを地区キャンペーン100コーディネーターL鶴嶋 浩二が伝達されました。

報告事項では、地区キャビネット幹事L齊藤 元彦より、(二社) 日本ライオンズ全国ガバナー会(社員総会) 関連報告



があり、331-A地区関連報告では第2回キャビネット会議議事録、9月〜12月クラブ活動実績、キャビネット行事報告、今後の活動予定、地区ガバナー行動予定の報告がありました。また、地区運営委員長L佐々木 亘より331複合地区関連報告もありました。

審議事項では地区ガバナーL鈴木 善一が議長となり、審議事項1項の「本年度地区会計中間決算報告」について、地区キャビネット会計L生杉 芳弘より説明があり、引き続き2項の「本年度地区会計中間決算監査報告」について、地区会計監査委

第3回キャビネット会議



員し今村 尚司より監査報告がなされ、1項、2項ともに承認されました。審議事項3項の「第



66回地区年次大会予算(案)」及び、4項の「第66回地区年次大会銀行口座」について地区年

次大会委員長し大野 孝一より説明があり3項、4項ともに原案通り承認されました。審議事項5項「第66回地区年次大会代議員会議事運営構成(案)」と6項「第66回地区年次大会議事規則(案)」について、地区キャビネット幹事し齊藤 元彦より説明があり、5項、6項ともに原案通り承認されました。審議事項7項「2021-2023年度国際理事立候補者承認の件」、8項の「2020-2021年度地区ガバナー立候補者承認の件」、9項の「2020-2021第一副地区ガバナー立候補者承認の件」10項の「2020-2021年度第二副地区ガバナー候補者承認の件」、11項の「LCIF人道支援マッティング交付金申請」について地区キャビネット幹事し齊藤 元彦より説明があり7項、8項、9項、10項ともに原案通り承認されました。

その後、地区コーディネーター並びに地区委員会活動報告があり、それぞれの報告と改善点、要望点や今後の活動予定等の報告がありました。第二副地区ガバナーし末神 裕昭の閉会宣言並びにゴングで閉会されました。

YCE 冬季派遣・受入事業について

地区 YCE 委員長 L 川合 雅之

まずは、YCE 委員会の主要事業である「冬季派遣・受入事業」が無事終了したことをご報告いたします。

冬季派遣事業にあたっては、清田 LC 様より 35 周年事業の一つとして清田高校・女子 1 名、真栄高校女子 1 名、平岡高校・男子 1 名 / 計 3 名（いづれもノンライオン）をマレーシアに派遣・お迎えするまで、ご尽力・ご対応いただきましたこと、心より感謝申し上げます。また、派遣生 3 名が異国に旅立つとき

の不安と期待が入り混じった表情から帰国時の自信と満足に満ちた表情、ひとまわり成長した姿を見て微笑ましく、この事業が青少年育成に係わる有用性を実感した次第であります。

つぎに、冬季受入事業にあたっては、マレーシア人 19 歳女子を札幌トラス LC・ホストファミリイ様、16 歳男子を恵庭 LC・ホストファミリイ様が長期にわたり受入れていただきましたこと、心より感謝申し上げます。特に恵庭ホストファミ

リイ様は、これまで外国人との接点も受入れ経験のないノンライオンであり、ご苦労も多かったものと思います。しかしながら、今回の受入れ経験により、言語や異文化習慣の違いを乗り越えた「心と心のつながり・絆」を育むことができたこと、事業に参加・関わった人が満足・達成感を味わえたこと、そして、日本のおもてなし文化を異文化人に提供できたことは大きな収穫になったものと考えられます。YCE プログラムの 3 つの目

的は、①他国の人と接する機会を青少年に与えること ②異なる文化的背景を持つ家庭や地域社会の生活を経験させること ③ライオンズムを通して国際理解と親善を促進すること であります。

今回の YCE 冬季派遣・受入事業は、この 3 つの目的を充分に果たし、ライオンズ精神である「世界の人々の間に相互理解の精神を培い発展させる」一助になったものと考えております。最後に、冬季派遣・受入事業にご協力いただいたホスト LC・ホストファミリイ皆様、関係 LC の皆様に心より感謝申し上げます。

『青少年の国際交流を通じて、ライオンズの魅力発信!』

恵庭ライオンズクラブ 青少年 YCE 委員会 副委員長 L 内山 巨理

(331-A6R YCE ゾーン委員)

ライオンズクラブ 青少年国際派遣交流事業として、12 月初旬から約 3 週間、マレーシアよりフランクリン君（16 歳男性）を当クラブでお受けすることになりました。ホストクラブとしては 3 年ぶりの受け入れとなりますが、今回はホストファミリイになる丁度良いメンバーがおり、初めてノンライオンでのエントリイにして頂きました。

ホストファミリイをお願いした島田家は地元の米農家の 5 代目で、同じくらいのご子息が 3 名おり、滞在中はまるで家族がひとり増えたかのように接して頂きました。恵庭ライオンズクラブのメンバーはもちろんのこと、6 リジョンの支援や近隣クラブとの交流を通じて、終始過密気味なスケジュールでの開催となりました。

前回に引き続き近隣地への観光。北海道の味覚を堪能。温泉地を楽しむ等の他にも、恵庭市長や教育長への表敬訪問をはじめ、近くの高校への体験学習やクラブ活動への参加。地元の演劇チームとの交流等、以前に増してのアクティビティに多いに喜んで頂きました。

今回特筆すべきことには、ホストの方々がライオンズクラブ活動に大いに感銘を受け、クラブに入会して頂けること。そして息子さんのひとりが、ライオンズの夏の派遣事業でマレーシアにエントリイするなど、会員拡大に一役買った事にあると思います。交流をした互いの交換生も将来、ライオンズクラブの扉を叩くかもしれません。

本年度、恵庭ライオンズクラブは認証五十五周年の年であり、6 月には記念式典を迎えます。様々なアクティビティをこなし、地域にそして世界に私たちの活動を発信していこうとメンバーが一丸となって周年を迎えたいと思います。

結成35周年記念 Y C E 生派遣事業 (マレーシア)

札幌清田ライオンズクラブ M C 委員長 L 畑毛 綾香

札幌清田ライオンズクラブは、今年、結成35周年を迎えます。会長 L 花房長男は、重点目標に青少年育成事業の充実を掲げ、結成35周年記念事業の一つとして、Y C E 生派遣事業を行いました。

Y C E 生の選定は、清田区内の公立高校3校より1名ずつとし、各学校関係者の方々への説明会を開催、ライオンズクラブの活動内容と Y C E 事業についてお伝えさせていただきました。派遣生の最終決定は各校に一任し、北海道札幌真栄高等学校2年生の熊谷穂花さん・北海道札幌平岡高等学校1年生の田路竜己君・市立札幌清田高校1年生の宮岸蒼さんに決定いたしました。

出発前の11月第2例会では、クラブメンバーに派遣生3名をご紹介し、派遣に向けての目標と抱負を力強く述べてもらいました。

渡航先はマレーシアで12月19日に新千歳空港を出発。Y C E 生3名は初の海外ということもあり、出発前はどことなく緊張がみられる表情でしたが、見送りの際に地区 Y C E 委員長 L 川合雅之はじめ、会長 L 花房長男からも優しい言葉をかけら

れ、少し不安も解消された様子でした。

現地 K L I A 空港到着後、3名は、ホストファミリーに迎えられ、20日間の Y C E 事業が始まりました。(17日間のホームステイと3日間の Y C E キャンプ)

はじめての海外で、長期間親元を離れ、慣れない環境で異文化に触れ、様々な経験ができたことは、これからの人生において、大変貴重な機会だったことと思います。

年がかわり1月8日に帰国。内田35周年実行委員長をはじめ多くのメンバーで3名の出迎えを行いました。荷物を受け取り、到着ロビーを出て、家族の元に

戻ってきた Y C E 生は疲れを感じさせない程、生き生きとした表情となっており、充実した期間を過ごしたのだと一目でわかりました。

ホストファミリーとの生活や、言葉の違いに苦労したことで、コミュニケーションの大切さを改めて実感したこと、日本ではできないような体験も含めて本当に良い経験が

できたというお話をたくさん聞かせてくれました。今回の Y C E 派遣事業を通して、青少年の健全育成に、私も札幌清田ライオンズクラブが関わったことを大変嬉しく思います。

結びに、当事業に関わっていただきました331複合地区、331A地区関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。有難うございました。



「クラブ一丸」で Y C E 活動!!

札幌トラストライオンズクラブ 会計し池田 謙一

当クラブ会長し野澤 強は、昨年7月、野澤丸の船出に当たり、「獅子研鑽 クラブ一丸 奉仕に邁進」を会長スローガンとして掲げました。

ワールドカップ・ラグビーで日本チームはベスト8となり日本国民に多くの感動を与えました。そこで生まれた名言が「ワン・チーム」です。今期会長スローガンの「クラブ一丸」は、この「ワン・チーム」に通じるものがあります。まさしく「チーム・トラスト」としての結束力の強化をはかり、それを土台に多くの奉仕活動を力強く展開しようとしたのです。

私は、野澤執行部の一員として、特に今期の Y C E 活動について報告させていただきます。

ライオンズクラブは、世界最大の国際的奉仕団体です。この国際性を顕著に体现する代表格の一つが Y C E 活動であることは間違いありません。ただ、残念なことには、この Y C E 活動は、どこのクラブでも、ホストファミリーに依拠するばかりで必ずしも「クラブ一丸」とはなっていないのではないでしょう

か。

当クラブ野澤会長は、「今期は Y C E 来日生をホストファミリーとして受け入れてもよいが、一つ条件があります。それは、クラブ一丸で支えてほしい。」というものでした。

当クラブの理事会・例会で野澤会長の意向を受け、Y C E 来日生を「クラブ一丸」で支えることを確認しました。こうして昨年12月にマレーシアから大学1年生のケミー嬢（これは愛称）が来日されたのです。ケ



ミーの日本滞在は約20日間、この間どんな触れ合いがあったのか、その概要は次のとおりです。1 まず、ホストファミリーが最重要であることは間違いありません。野澤会長は、ご自宅の隣が息子さんのお宅。息子さんには子供が4名。年齢的に近い高3のお嬢さんが、ケミーのおもてなしに貢献したのは当然のこと。一緒にお買物や、お食事、語学交流などで大活躍。幼いお子さんは、ケミーをゲームでおもてなし。ファミリー全体

としても、日常の生活体験はもとより、雪上体験（スノーシュー）、温泉体験、調理体験など、多彩なファミリー体験を享受してもらいました。

2 そして、トラストの仲間も文字通り「チーム・トラスト」のおもてなしを繰り広げました。

・ケミー来日の当日がトラストの例会日。当クラブには、語学力抜群の女性フライオンがいます。ケミーをお迎えしても会話で悩むことなく素晴らしいスタートを切ることができました。

・ケミーが大学で心理学を学んでいて幼児教育に関心が高い、ということを知り、仲間の一ライオンが、ばんけい幼稚園の英語学習を見学させるべく動き、通訳のフライオンとともにこれを実現しました。

・当クラブには保育園経営者の女性 K ライオンもいます。今度は保育園での英語学習や保育状況の視察も実現し食事のおもてなしも行いました。

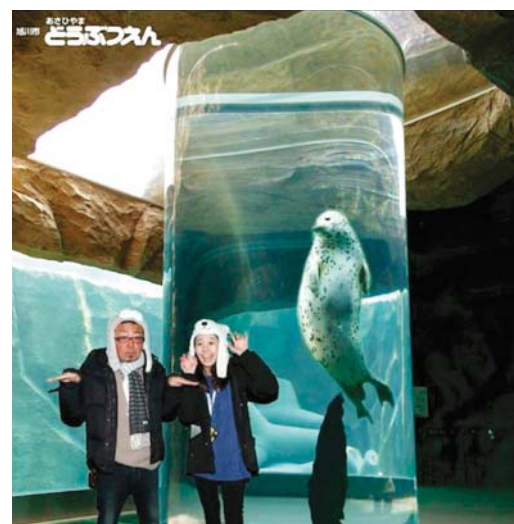
・ケミーにぜひ日本の着物を着せてあげたい。当クラブの女性 S ライオンは能楽も手掛けるスパーウーマン。ケミーに、能楽の手ほどきと併せて着物も初体験させてあげました。なんと着物のプレゼント

私を快く受け入れてくださったホストファミリーの皆様、本当にありがとうございました。
 滞在中私のために一緒に過ごしていただいたトウストラライオンの皆様、心から感謝を申し上げます。
 また、ぜひ皆様とお会いできることを願っております。
 皆様がお元気で、幸せでありますようにー！
 大好きな皆様へ

心から愛をこめて
 ケミー

までしたそうです。
 ・ 当クラブの男性会員も負けてはいません。ケミーに音楽鑑賞を誘ったり、Sライオンにあっては、旭山動物園までお連れするなど精力的にサポートしました。
 ・ 昨年12月14日は、札幌市母子寡婦福祉連合会が呼び掛けた「ひとり親家庭の親子を対象にしたクリスマス会」を当クラブと支部とが連携してサポートし、ここでもケミーに大活躍していただきました。
 ・ さらに、同年12月18日は、当クラブのクリスマス家族会。今期野澤丸の充実ぶりを反映して、最高の参加人数52名（う

ち小学校以下のお子様13名）のもと最高の企画を実現。このころになるとすっかり打ち解けたケミーは、このクリスマス家族会を皆と一緒に存分に楽しむことができました。
 このようにして、マレーシアから来られたケミーは、短期間ながら多くの貴重な体験を手土産に無事にYCE活動を終えることができたのです。ケミーは、毎日のことを克明に日記に付けて写真を撮りきちんと保存されていました。ケミーの帰国後トラストの例会でこの写真のお披露目を実施し、最後に野澤会長自らケミーのメッセージを読み上げました。



2019 冬季 Y C E 来日生歓迎会

恵庭ライオンズクラブ M C 委員長 L 佐藤 光和

恵庭ライオンズクラブでは、2019 冬季 Y C E 来日生を迎入れることとなり、歓迎会を12月6日（金）と12月12日（木）のお祝い例会にて催しました。

今回は、期間が12月5日から26日までの3週間、マレーシア

出身のフランクリン君、16歳を、内山亘理 Y C E・ゾーン委員とホストファミリーとして島田農園の島田龍哉氏が務めることになりました。

フランクリン君は、身長173cmで、バスケットボールを毎

週コーチに兄弟で教わっていて、学校ではスポーツや各種活動に積極的に取り組み、また音楽、料理が大好きとのこと。2018年12月にはお母さんとネパールでの学校計画に同行したり、いつも両親と老人ホーム

や孤児院のチャリティ活動に同行するなど積極的にボランティア活動に取り組んでいます。またお母さんは4年前からライオンズクラブに入会、今は会長を務めているそうです。

将来は有名なビジネスマンになるのが夢だそうで、今回の Y C E 事業の経験が将来に生かされることを心より願いたいと思います。



地区GMT・GLTセミナー

地区GLTコーディネーター L小川 裕也

令和2年2月3日(月)には、『GMT・GLTセミナーへクラブ活性化のヒント』と題した次期以降に各クラブの3役になる会員を対象としたセミナーを、140名を超える参加者のなかで開催いたしました。セミナーの内容は、最初に、自分のクラブの現状や課題を明確にするために「クラブ活性化セルフチェック」を行いました。これは、①クラブ運営、②会員増強、③アクティビティ、④新会員へのフォロー、⑤メンバー構成に関する各10問ずつの質問を5段階評価していただき、自分のクラブを客観的に分析してもらうという企画です。続いて、「あなたのクラブ あなたのやり方で」という研修資料を説明し、引き続き6〜7名のグループに

分かれてのディスカッションを行っていただきました。テーマは3つ用意しましたが、総論的な話ではなく、より具体的な話ができるように、①新たなアクティビティについて、②マンネリ化した例会を魅力ある例会とするために、③会員の増強のための施策について、「何を」「具体的な方法(誰が、どのように)」 「いつまでに」「その結果の確認方法」という項目で検討していただくことにしました。これは、経営でよく使われるPDCAサイクルを使った議論を、テーブルディスカッションで行っていただくためのものです。各テーブルで活発な意見が交換され、テーブルに与えられたテーマについて、意見を一つにまとめ上げたものを、いくつかのテー

ブルから発表をしていただきましたが、すべてのテーブルから発表をいただく時間がなく残念でした。この結果については、現在とりまとめ中です。追って公表させていただきます。研修の部は、最後に、諏訪第一副地区ガバナーから総括をいただき、終了いたしました。その後、懇親会の席では、テーブルにインタビューをさせていただいたリ、鈴木地区ガバナーへの質問タイムを設けたりして、楽しい時間を過ごしました。今回のセミナーにご協力いただいた皆様、改めて感謝申し上げます。

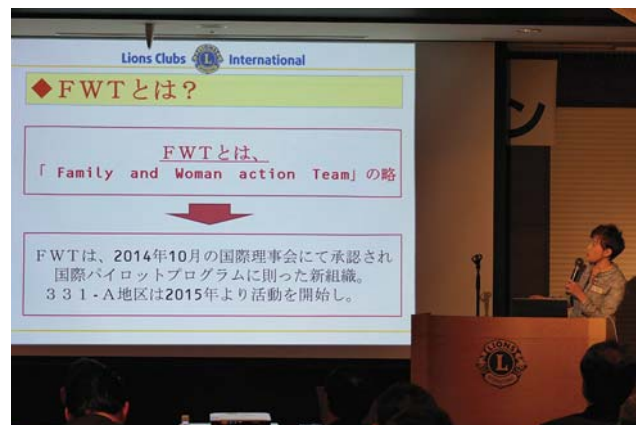


ニューメンバーオリエンテーション

地区GLTコーディネーター 小川 裕也

令和2年1月20日(月)、京王プラザホテル札幌において、『ニューメンバーオリエンテーション』を開催いたしました。入会3年以下の会員を対象に、また、ライオンズクラブの基礎知識の研修ということもあって、それ以外の会員も、希望があれば参加ができる研修としました。当日は、日本GATが作成したパワーポイント「会員オリエンテーション」を使って、ライオンズクラブの目的、歴史、奉仕活動、組織、LCIFなどの話をさせていただいたほか、地区GMT、GST、FWTそしてLCIFキャンペーン100の各コーディネーターから、現在の331-A地区の活動について講話をいただきました。参加者にとっては、話を一方的に聞くだけの研修になってしまっ

たこと、パワーポイントの内容が少し難しかったことから、来年に向けては工夫が必要であると感じました。札幌1ヶ所での開催ということもあって、全体でキャビネット役員を含めて70名程度の参加となり、特に、遠隔地からの参加者が想定より少なく残念な結果となりました。開催地、開催時期、回数などについては、今後検討すべき課題として残りました。また地区次世代リーダーシップ研究会委員会に、ニューメンバーオリエンテーションをお任せすることとも、今後検討すべきこととも感じております。なお、今回使用したパワーポイントデータは、メールにて各クラブに送信させていただきまますので、ぜひご利用ください。



—冬季ライオンズクエストワークショップ、フォローアップを終えて—

「ライフスキル教育」プログラムワークショップが1月11日、12日の二日間、札幌「かでる2・7」にて、小、中学校教諭、保育教諭、保育士、大学生等一日目26名、二日目21名の参加で行われ、L設置、L小林両名のクエスト説明員のご協力をいただき、開催を致しました。

講師には、特定非営利活動法人青少年育成支援フォーラムのライオンズクエスト認定講師 篠田康人先生を東京からお招きし、参加された方が真剣かつ笑顔で積極的に受講され、子供と今後、如何に接していくかを実践しながら、ワークショップを体験致しました。長時間にわたる研修でしたが、2日間があつという間に過ぎた感じがございます。

ライオンズクエストワークショップは、「笑顔があふれるクラスを作りたい」、青少年の生活の「質」を高め、成長させるお手伝いをする人材を育成していきます。

篠田先生の軽快かつ説得力のある言葉、行動に参加された方が徐々に打ち解け、積極的にワークショップに参加していく姿に感動さえ覚えまして。

保育、幼稚園グループ、小学校教諭グループ、思春期グループに分かれ、それぞれの子ども段階に合わせたワークショップを実践し、篠田先生のアドバイスをいただいていた。

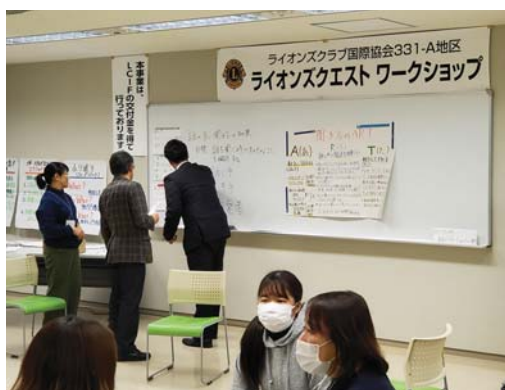
『わかる（知識）』を習得し、『できる（行動）』にする力をこのワークショップで習得されたことと思います。

フォローアップ研修は、13日6名の参加で、同会場で行われ、ライオンズメンバーも加わり、楽しく受講し、参加された方は、また新たな知識を得ることができたと思います。

この経験を実際の現場で活

地区ライオンズクエスト委員長 L新保 秀宜

子供たちに『あなたとて良かったといわれる人に成長』してもらうために



用していただくことで、いいものない、コミュニケーションの取れる笑顔があふれるクラスを形成されることを願います。

今回の受講生の募集に際し、サッポロシニアライオンズクラブの方々のご協力に感謝し、ワークショップの実施報告とさせていただきます。



3R1Z

教育奉仕委員会・献血委員会合同ACT 箱根牧場

札幌ポプラライオンズクラブ MC委員長 L 出口 正成

本年度の札幌ポプラライオンズクラブの会長は、L 一戸 隆夫の下、「良き伝統を守り、互いの絆を深め、ウィーサーブ!!」をスローガンに掲げ、基本方針として①会員相互の信頼と団結により、更なる発展を目指す ②次世代に輝く会員育成を図る ③皆の責任で、例会出席率を上げる をモットーに日々例会、奉仕活動を行っています。

令和初年度のACTとして、令和元年10月6日(日)やや肌寒い気温でしたが、見事な秋晴れの天候となり清々しい1日となりました。場所は箱根牧場(千歳市東丘1201)において、札幌市母子寡婦福祉会のスタッフと親子40人を招き、札幌ポプラライオンズクラブから12名の参加で、バター作り、ソーセージ作り、キャラメル作りの体験教室を各テーブルに分かれて、親子が楽しく手作り体験をしました。もちろん作ったバター、ソーセージなどはお持ち帰りの

お土産としてご自宅で楽しめたいと思います。体験を通して、食の有難さを勉強した良い体験でした。また昼食においては、箱根牧場特製ジンギスカンを頂きました。ライオンメンバーがホストとなり、大きな鉄板で焼きながら肉を切り分けながら親子と共同作業で食した味は特別な味になったと思います。昼食後は、牛の乳搾り体験も行われ、毎日飲む牛乳がどのようにして運ばれて来るかという社会勉強も体験することが出来ました。実際に絞った牛乳はのめませんでした。箱根牧場で用意して頂いた新鮮な牛乳の味も格別美味しく美味いものでした。

札幌中心部から箱根牧場の移動中のバスの中では、献血委員長のL山浦の計らいで、北海道赤十字センターの講師を招きバス内で「ミニ献血教室」を開催しました。子供達に献血の重要性と必要性の大切さをしっかりと勉強いたしました。

今回の合同ACTを終えまし

て、事務局に参加された親子から多くの感謝のお手紙を頂きました。内容は感謝のお言葉や参



加して楽しかった事など、我々の活動においてライオンズ冥利につきる思いでした。今回の経験を糧に更なる奉仕活動やACTを行っていきます。

3R1Z

「和の心で奉仕活動」

札幌リパティライオンズクラブ M.C 委員長 L 小笠原 康晴

札幌リパティライオンズクラブは今年結成39周年を迎えました。L 渡邊会長のスローガンである「和の心で奉仕活動」を掲げ、クラブ理念である「青少年の健全育成」に取り組み今まで以上に様々な A.C.T にチャレンジして奉仕活動に力を入れているところです。

3 年前から開催している「ネットマナー教室」では生徒さんに分かりやすく工夫を凝らした寸劇で毎回楽しいネットマナーの説明をしています。また、クラブ独自のオリジナル教材を作成して、クラブ会員の実際の弁護士から講義や判例紹介等も行っており参加した生徒さん達は熱心に話を聞いていました。

校長先生をはじめ先生たちから、生徒さんだけではなく保護者の方々にもこの様なネットマナー教室を開催して欲しいと要望を頂いています。それ程高い評価を頂き嬉しく思うのと同時に今やネットマナーは現代社会

に欠かせないものだと感じております。継続して「薬物乱用防止教室」も寸劇やワークシヨップを取り入れて開催しています。

献血促進活動として毎年7月の豊平川花火大会開催日にすすきのラファイラ前、9月のオータ



ムフェスト期間中に大通公園、1月は北海道神宮にて献血の掛けをしており、今回令和初の北海道神宮の呼びかけでは299人に献血をして頂き、呼び掛けの効果により多くの方に参加して頂けたと確信しております。

今後の奉仕活動としては、昨年よりラグビーブームですが、今から9年前の2011年に設立した、山の手ラグビースク



ルに練習器具等の寄贈ができた良いと考えております。

昨年のワールドカップでの人気もあり新規入会者が20名以上加入し、現在は年中から中学3年生まで100名程のメンバーがいます。更にラグビー人口が増え、スポーツを通して子供たちの心と体を育てる活動をして行きたいと思っています。

これからも個々の会員の人間性を高め、ワンチームでクラブのさらなる発展に繋げていきます。



3R1Z

様々なアクティビティで青少年育成に貢献

札幌スノートピアライオンズクラブMC委員長 柳原 英俊

私達のクラブは様々なアクト
があります、青少年育成のた
めのアクトが特色です。昨年の
活動をご紹介します。

●交通安全アクト

7月16、24日、自転車の安全
走行の啓発活動として、厚別警
察署の協力でノホロの丘小学校
の3年生の児童を対象に、自転
車シミュレーターを使い安全走
行、走行マナーなどを学んでい
ただきました。ゲーム感覚で交
通安全を学べる自転車シミュ
レーターは大人気で、夏休み前
に改めて安全走行の注意点を確
認できたことと思います。

●スノートピアL.C杯少年野球大会

8月3日、4日今年度で11回
目を迎えました。今年度は札幌
市内から7チーム、長沼町より
1チームが参加し、熱戦が繰り
広げられました。優勝は清田中
央フレンズでした。閉会式の後
は恒例の焼肉パーティを行い、
選手達やチーム指導者の方々と
親睦を深めております。

●植樹・植林アクト

10月12日、毎年、オイスカ北
海道との共催で千歳市烏柵舞の
森にて植林事業を行っております。
今年度は総勢66名で植林、
シラカンバの間引き等を行いま
した。

●羊ヶ丘養護園の児童達とのクリスマス例会

12月5日、毎年12月の第1例
会に羊ヶ丘養護園の児童達を招
待して開催しております。本年
度はまず子供たちから踊りの披
露がございました。その後、マ
ジックショーやビンゴゲームで
は大いに盛り上がり、たくさん
の景品をプレゼントしました。
このアクトは今年で11年目を迎
え、始めた当初幼かった子供た
ちも立派に成長しました。今年
度で園を卒業し、社会へ飛び立
つ子供達からのお礼のあいさつ
と今後の決意の発表があり、元
気と感動をいただきました。



3R1Z

『教育現場からの要望に応え、実のあるネットマナー教室を開催』

札幌東ライオンズクラブ MC委員長 L 浅野 剛

今期の会長スローガンは「感動と感謝のアクティビティー！」です。地域住民に感謝され、そして感動を与えられるようなアクティビティを目指し、日々の活動に力を入れております。

当クラブはかねてより、市内の小中学校へ出向き「薬物乱用防止教室」や「ネットマナー教室」を実施してきた実績が多数あります。その際学校の先生方から寄せられた声の中に、「特にネットマナーに関する教育を、児童参加型で実施して欲しい。」といった要望がありました。子供たちがネットに触れる機会が非常に多い現状で、今のうちから正しい知識を身に付けて欲しいという、先生たちの強い気持ちの表れでした。

その声に応えるべく、青少年育成委員会及びネットマナー教室実行委員会を中心に、市元町小学校において『ワークシopp型』のネットマナー教室を開催するに至りました。

事前に先生にヒアリングした結果、多くの児童がやっている「ネット型ゲーム」とのかかわり方、というテーマを進めることにしました。およそ120名の児童を10名ずつ12グループに分けて、まずはネットゲームの「メリット」と「デメリット」について多くの意見を模造紙に書き出し、まとめとしてネットゲームの使い方や間違えないためにどのような点に気をつける

べきか？に対して意見を出してもらおう、という流れで実施しました。

子どもたちはとても積極的に意見を出し合い、そして熱い議論を交わしておりました。最後の方で特徴的な意見が出ていた数グループの代表者より「発表」してもらい、あっという間に45分の授業は終了しました。

後日回収したアンケートでは、色々な人の意見が聞けてと

でも参考になった！だとか、自分が知らないことが聞けてとてもためになった！などといった意見があり、大変好評だったことが確認できました。先生からもまた来年もぜひお願いしたいという感謝も伝えていただき、私たちメンバーも本当にやって良かった！と思えるアクトになりました。

これからも、現状に甘えることなく、常に市民目線で喜ばれるアクトを目指し、感謝されるような奉仕団体であり続けられるようさらなる発展を目指してまいります！



3R1Z

「キッズ空手大会」開催！マンネリ打破へのチャレンジ!!

札幌トラストライオンズクラブ MC副委員長 L池田 謙一

令和元年11月17日(日)、セキスイハイムアリーナ付属体育館を会場にして、当クラブ主催の第9回キッズ空手大会が開催されました。幼年と小学生が参加するこの大会にエントリーされた選手は約90名。付添いや応援の保護者の皆様や協力する極真会館関係者などを含めると約200名が参集し、体育館はいっぱいになりました。鈴木善一地区ガバナーにも駆けつけていただき開会式冒頭にご挨拶をいただきました。

当クラブは、今期この企画について、継続によるマンネリ化やそれに伴う魅力の減退を憂いて、何度もクラブ内の会合を重ね、極真側にもその結果を伝えるなどこれまでになく意見の集約に努めました。

その結果、今後どうするか結論の前にこれまでの実績を踏まえつつ精力的に「ライオンズらしさを発揮していこう。」との方針が固まり、極真側にも協力をお願いしました。

本大会は、このような地道な努力が実を結んだものとなりました。その一端をいくつか列挙して紹介しましょう。



1 式次第や試合要領、組合せなどを掲載したパンフレットの末尾4ページに「ライオンズクラブ特集ページ」を編成し、ライオンズクラブとは何か、当クラブの活動状況などがよくわかるようにする工夫を凝らしました。

募金の呼びかけを行いました。更に、当クラブでは、事前に極真側を通じて保護者の皆様に使った古しメガネによる国際貢献活動の呼びかけをお願いしていたところ、当日16個のメガネが集まりました。

2 会場の隅に、当クラブがかかわる「盲導犬協会」と「チャイルドライン」の2つのブースを設け、それぞれの活動状況の理解を深めてもらう宣伝活動としました。

3 当クラブのこれまでにない工夫に極真側でも敏感に反応し、大会における「応援のあり方」に例年と異なる工夫がみられました。それは決勝戦までの応援は控えるというものでし



4 当クラブの各配置箇所を担当者と極真側との連携も例年以上にスムーズで、流れるような試合進行が実現できて爽やかでした。

5 最後に、熱心に応援された保護者の皆様にアンケートをお願いしたところ、多数の感想・ご意見をいただきました。内容はどれも満足感を表明され併せてライオンズクラブに対する認知度アップを示すものでした。

当クラブでは、本大会終了後、選手自身の声を聴くべく参加選手の何人かに感想文の提出をお願いするほか、本企画の結果について極真側との意見交換会も実施しました。当クラブとしては、これらすべてを総合して本企画の徹底検証を行い、今後の指標にしていくことにしております。

事前の徹底討議がアクティビティの創意工夫と会員の熱烈参加となり、それなりの結果を出せたことにつながりました。今回の当クラブの取り組みは、継続アクトのマンネリ打破を憂っているクラブにとってはどのクラブでも参考になるのではないのでしょうか。

以上

3R2Z

札幌ライラックライオンズクラブ アクティビティ

札幌ライラックライオンズクラブ 幹事 L 村山 康志

① ライラックチャリティ MUSIC LAMP

ライラックチャリティ MUSIC LAMP は 2010 年にスタートした札幌市芸術文化財団との共催によるチャリティコンサートです。ジュニアジャズスクールへの青少年育成事業はもとより、「音楽を通じて目の不自由な方々の光になりたい」そんな思いから視覚障がい者支援事業として取り組んでおります。市民参加型のアクティビティとすることにより、私たちの活動をご理解頂き、視覚障がい者支援の必要性を肌で感じていただいております。

今までにご来場いただきました皆様から頂いた入場料並びにお預かりした募金等は、公益財団法人北海道盲導犬協会への寄付をはじめ、過去には東日本大震災やアイバンク、学習支援活動団体、北海道いのちの電話などへの支援にも使わせていただいております。



② 55 周年記念 A C T アントレプレナー育成事業

55 周年記念事業としてアントレプレナー育成事業に取り組んでおります。これまで先輩達が大切に取り組んでこられた「与

える」という奉仕活動に加え、「育てる」奉仕活動であり、将来の起業家を育成するお手伝いをする事で、様々な困難を抱える方々を支援できる人材を増やすというものです。今期がスタートしてから学校法人北星学園 北星学園大学経済学部と



ミーティングを重ねており、在学中に実際の起業体験をさせることを目標に継続的なアクティビティとし、まずは今期中にライオンズメンバーによる起業についての公開講座を開催致します。中小企業起業家の多いライオンズクラブと大学教育がコラボレーションすることにより、北海道において若い人たちが果敢に挑戦し活躍できる社会造りになると確信いたします。

学生がライオンズとの交流を深めていくことで、若いうちから人脈形成でき、学内にライオンズクラブ若しくはレオクラブ結成への期待も膨らみます。

チャーターナイト55周年記念式典を開催

札幌ライラックライオンズクラブ 会長 山川人 誠司

札幌ライラックライオンズクラブは、昨年8月に結成より55周年を迎え、去る令和2年2月4日に札幌グランドホテル金枝の間において、チャーターナイト55周年記念式典を執り行わせて頂きました。当日式典には、公益財団法人札幌市芸術文化財団 副理事長 大友裕之様、55周年記念アクティビティ先である、学校法人北星学園 北星学園大学をはじめ、多数のご来賓、

また、キャビネットからは鈴木善一地区ガバナーをはじめ、錚々たる地区役員の方々にご臨席を賜りました。また、スポンサークラブからは札幌エルムラ

イオンズクラブ、姉妹クラブからは横浜鶴見ライオンズクラブ、京都平安ライオンズクラブ、そして、第3リジョンからたくさんの方にもご臨席賜り、総

勢126名にて盛大に開催することが出来ましたことを、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

当クラブは、チャーター以来先輩方が創り上げてきた奉仕活動を基盤とし、10年前から物から人へと奉仕活動を変化させてまいりました。

今年度のクラブスローガンは「不易流行 未来への礎」でございます。原理原則をしっかりと守り、新しいことをどんどん取り入れ、改革をしていこう。という意味でございます。

55周年記念事業としてアントレプレナー育成事業に取り組んでおります。これまで先輩達が大切に組み込んでこられた「与える」という奉仕活動に加え、「育てる」奉仕活動であり、将来の起業家を育成するお手伝いをする事で、様々な困難を抱える方々を支援できる人材を増やすというものです。北星学園大学経済学部において在学中に実際の起業体験をさせることを目標に継続的なアクティビティといたします。中小企業起業家の多いライオンズクラブと大学教育がコラボレーションすることにより、北海道において若い人たちが果敢に挑戦し活躍できる社会造りができるよう努力する所存でございます。

We serve!



3R2Z

第39回札幌はまなすライオンズクラブ杯全国少年ジャンプ大会開催

札幌はまなすライオンズクラブ MC委員長 L 棚橋 伸男

令和元年10月6日(日) 快晴の空のもと、第39回札幌はまなすライオンズクラブ杯全国少年ジャンプ大会が札幌荒井山ジャンプにて開催されました。

北海道各地から6つのジャンプスポーツ少年団の参加があり、小学校1年生から中学校3年生までの50余名の選手達によるハイレベルな戦いが繰り広げられました。開会式では、札幌はまなすライオンズクラブ第41代会長、本大会長の江川博章ライオンより開会宣言があり、ご来賓として参加いただいた国際協会331-A地区ガバナー鈴木善一ライオンより激励の挨拶をいただきました。各選手は、このメッセージに応えるかのように、豪快な思い切りの良いジャンプを繰り返し、普段の練習の成果を発揮していました。小学生はスモールヒル(K点25m)、中学生はミディアムヒル(K点55m)の各ジャンプ台から「お願いします」と大きな声のあと飛び出す姿は、とても頼

もしく日本のスキージャンプ競技の宝物であることを確信しました。今大会も、株式会社トワ様から北海道米や北海道のグルメ食品詰め合わせ等が、さらに大塚製薬株式会社様からは選

手達にスポーツドリンク等のご協賛をいただきました。多大なご支援の基で開催できましたことに、紙面をお借りしまして厚く御礼を申し上げます。閉会式では、成績発表・表彰に続いて

選手代表の札幌ジャンプスポーツ少年団の森野幹登君から大会開催のお礼があり、また選手団の保護者を代表して森野伊智様からは、この大会がシーズンに向けての大切なステップである謝辞をいただきました。当クラブメンバー全員がこれらの声を真摯に受け止め、来年度以降も更に継続アクティビティとして実施しようと心に誓いました。今後も初心を忘れず、ますますライオンズ活動に精進して参ります。



3R2Z

アクティビティ活動報告

札幌西ライオンズクラブ MC委員長 久保 晋介

札幌西ライオンズクラブは、今期25周年という大きな節目を迎え、当クラブ会長 後藤田 栄貴のもと、「奉仕颯爽獅子奮迅」をスローガンに掲げ今期の活動に励んでおります。

当クラブは、様々なアクティビティを行っておりますが、今回、それらの中から①「札幌肢体不自由児者父母の会」へのアクティビティ、②「桜並木づくり事業」へのアクティビティをご紹介します。

まず、①「札幌肢体不自由児者父母の会」へのアクティビティですが、これは、当クラブ2年目から開始したもので、現在、身体に障がいを持ち、日常生活の大半を車いすでお過ごしになっている方々及びその家族の皆様を対象とした「海水浴（例年8月初旬）の開催、並びに、「クリスマス会（例年12月初旬）」及び、「成人式（例年1月）」の開催協力を活動内容とするものです。そして、この度、当クラブ25周年記念事業として、同父母の会に対し、車椅子リフト付き車両をお送りいたします。

次に、②「桜並木づくり事業」

へのアクティビティですが、これは、当クラブ5周年記念事業として北区新川沿い10キロに渡る区域に桜苗木100本を寄贈したのを端緒とし、その後、当クラブ15周年記念事業として手稲区新川沿い約10キロに120本の桜植樹を行い、以後毎年5月・10月に手稲区新川沿いに植樹したエリアを清掃するという内容の活動です。この「桜並木づくり事業」に関しても、当クラブ25周年記念事業として、新川桜並木の補助整備を強化し、潮風等で傷んだ桜の木メンテナンスを重点的に行い、春の季節に桜の花が新川沿いに咲き誇り続くようにする予定です。

以上のとおり、当クラブは、今期25周年を迎えることに伴い、アクティビティの質・量共に充実した状態にあります。今後は、更に、いわゆる「お金を出す」だけではなく、当クラブ会員自身が実際に汗を流して奉仕できるアクティビティの充実を図ってゆく所存です。





令和元年7月13日白石区米こめ広球場、白菊球場にて第25回目を迎え継続してまいりました。少年少女軟式野球大会・交通安全街頭啓発運動を開催いたしました。

白石区少年野球連盟会長黒澤



晶様、白石区野球連盟の皆様のご協力を頂き8チーム。球場2つにわかれて優勝を決める熱戦

3R2Z

第25回札幌新星LC旗争奪少年少女軟式野球大会 第13回札幌新星LC少年少女柔道大会

札幌新星ライオンズクラブ MC委員長 L刈田 忠昭



が繰り広げられました。交通安全街頭啓発運動は、一般道道東雁来江別線で各チーム選手・監督・コーチ・ご家族の皆様で交通安全の旗を振り、通る車に交通安全を呼びかけました。



令和元年9月5日（札幌ベイCC）第6回チャリティゴルフ大会を開催いたしました。98名の参加を頂き、日本赤十字社（いのちを救う）活動事業に寄付をさせて頂きました。

令和2年2月9日、北ガスアリーナ札幌46、第13回少年少女柔道大会を開催いたしました。札幌柔道連盟の皆様のご協力のもと大会が開催され団体戦・形競技大会とご家族の皆さんの大きな声援が会場に響いて、白熱した試合の中、無事に怪我も無く終了いたしました。

青少年育成事業・野球・柔道・スポーツの中で多くの事を学び、これから立派な社会人として将来の夢と希望に向かって選手の皆さん頑張ってくださいと私共クラブ一同願っております。



札幌東ライオンズクラブ

会長スローガン

感動と感謝のアクティビティ！！

会 長 L 小野内雅子 幹 事 L 武重 雅昭
会 計 L 山下 哲史 M・C 委員長 L 浅野 剛

札幌市中央区南4条東4丁目2-1 さくら総合会計ビル内
TEL: 011-222-2209 FAX: 011-222-2219 E-mail: sapporohigashi@dao.or.jp
URL: <http://www.e-clubhouse.org/sites/sapporohigashi>

〈札幌東ライオンズクラブ広告〉



札幌トラストライオンズクラブ

会長スローガン

獅子研鑽 クラブ一丸 奉仕に邁進

会 長 L 野澤 強 幹 事 L 柴山 ひろこ 会 計 L 池田 謙一

L 阿部 文生 L 船越 待子 L 深谷 陽次郎 L 橋本 洋彰 L 今村 尚司 L 井本 洋一
L 京野 信博 L 小林 三紀子 L 小向 叶ノ音 L 水木 弘輝 L 能澤 正明 L 中村 登
L 成田 靖大 L 岡本 洋人 L 斎藤 達也 L 桜井 貴史 L 酒井 晋 L 佐々木 千秋
L 竹内 武司 L 照沼 慶太 L 浮田 俊也 L 山内 一志 L 八重崎 聖子

事務局/〒060-0063 札幌市中央区南3条西3丁目15 アルファ南3条ビル4F
TEL (011) 211-6156 FAX (011) 211-6157
E-mail: s-trust@muse.ocn.ne.jp.

事務局員 伊東 晴美

トラストライオンズ 検索



クラブホームページはコチラから↑

〈札幌トラストライオンズクラブ広告〉

株式会社 アトラン

取締役社長 山 崎 晴 生

〒007-0844 札幌市東区北44条東1丁目
TEL (011) 721-1395 FAX (011) 704-1919

松村印刷 株式会社

代表取締役 松 村 芳 明

〒001-0032 札幌市北区北32条西5丁目1-23
TEL (011) 736-3378 FAX (011) 736-3379

〈札幌はまなすライオンズクラブ広告〉

一般社団法人 未来教育サポート

代表理事・教育コンサルタント 棚 橋 伸 男

〒060-0809 札幌市北区北9条西4丁目19-3
キャッスルエルム404
TEL/FAX (011) 746-3332 携帯: 090-5448-1101
URL: <http://mirai-ksp.jp> E-mail: tana@mirai-ksp.jp

有限会社 リンクサポート

代表取締役 江 川 博 章

〒005-0021 札幌市南区真駒内本町3丁目7-6
TEL (011) 211-0753 FAX (011) 211-0754
MOBILE 080-6088-0379
E-mail: egawa@link-spt.co.jp



札幌西ライオンズクラブ

会長スローガン

「奉仕颯爽獅子奮迅」

会 長 後藤田 栄貴 幹 事 伊藤 雅實
会 計 八木 彩樹 MC 委員長 久保 晋介

〈札幌西ライオンズクラブ広告〉

5R1Z

今期の活動状況

滝川ライオンズクラブ MC 委員長 L 松原 信二



今期の滝川ライオンズクラブの事業内容をご案内致します。2019 年は、全国的に台風等の災害が多数発生致しました。

当クラブでは、友好都市であり、姉妹クラブのある栃木市が



台風 19 号による水害で大変な事態となっている事から、連絡を取ったところ、水のついた家財や、がれきが散乱しているとの事でした。

当クラブで何か支援ができないか検討した結果、松浦聖一會長を中心とした有志メンバー 5 人と賛同者の 1 人を加え、がれき処理のボランティア活動を行う事としました。

2019 年 11 月 1 日から 11 月



4 日までの短期間ではありましたが、二日半に渡り現地入りし、栃木ライオンズクラブに準備して頂いた軽トラック 3 両で、その片づけをしてまいりました。

現地は予想を超えた状況であり、水のついた畳、家具、家電などがちらばり、これらを栃木市指定の仮置き場まで何度も往復し搬出活動をしてまいりました。

姉妹提携クラブとの交流は特別な目的もあつたりしますが、この様な交流も大切な事だと再確認致した所であります。

今後この様な事態が二度と起こらない事を願うばかりであります。

また、通常の事業活動として、当クラブでは、青少年育成事業を中心に行っております。

小学生を対象とした薬物乱用防止教室は市内の全 6 校で毎年実施しており、パワーポイントやビデオ等を活用しながら、分かりやすい工夫で、市の教育委員会や保健所等でも広く認知された活動となっております。

その他の事業として、少年柔道大会、中空知中学校野球大会、こどもミュージックフエスタ、小学生のミニバスケットボール大会などを毎年行っており、年間を通して多彩な活動を実施しておりますが、この大会やイベントを通じ、頑張る気持ちを養って欲しいとの願いを込めて実施しております。

また、近年では、これらに出場した経験を持つライオンもいて更に力が入っておりますが、時代にマッチした活動を今後も展開してまいります。

5R1Z

青少年健全育成事業の活動

芦別ライオンズクラブ MC委員長 日山 晋

芦別ライオンズクラブは、第58代 鈴木 紀元会長の下、スローガン「和衷協同、初心に還るウィ・サーブ」を掲げ全会員で一丸となって活動を進めています。

今年で36回目となる「青少年健全育成資金造成チューハイパーティー」を9月に開催し、芦別市民の方々に広くライオンズクラブの活動を紹介するとともに、その収益金を青少年健全育成事業に充当しております。

はじめに、昨年のラグビーワールドカップにあやかり、11月2日に子供たちに人気のタグ・ラグビーの交流大会（タグ・ラグビーフェス）を開催いたしました。札幌、遠軽、富良野、秩父別、そして芦別から一二三名の子供達が集まり、大変盛り上がりしました。

タグ・ラグビーはラグビーにとても良く似たルールですが、肉体的な接触が無く、タックルの代わりにベルトにつけたタグを奪う事で攻撃側の選手を

止める競技です。タグをとられた攻撃側選手は直ちに味方へボールをパスしなければならず、守備側の選手もタグを相手に返すまではプレーに参加することは出来ません。子供達が夢中になって走り回る競技なので、見ている側も興奮する楽しいイベントになりました。



次に、今年2月で7回目となる「芦別ライオンズクラブ杯青

少年剣道大会」を紹介します。近隣の市から小学生、中学生が参加し、個人、団体戦で競い合います。気持ちの良い一本が入ると思わず拍手が出てしまい、中学生の試合ともなると、大人顔負けの見ごたえのある試合になります。今年は60名の参加を予定しております。

そして今年2月23日に第33回目となります「全市ジュニアスラローム大会」をご紹介します。幼稚園児から小学生までを対象とした学年、男女別にスキーマスラロームをタイムレースで競い合います。今年の参加は55名を予定しております。つづいて今年で10回目となる「ダメ、ゼツタイ薬物乱用防止教室」を紹介いたします。芦別小学校と上芦別小学校の二校で六年生を対象に開催し、青少年指導委員長が講師を務め違法薬物の危険性や、違法薬物に出会わない事の重要性をしっかりと学んでもらいました。以上、青少年健全育成事業について紹介させていただきます。



ビールパーティー



ビールパーティー



カーリング体験



カヤギニまつり出店



パークゴルフ大会

5R1Z

江部乙ライオンズクラブ アクティビティ報告

江部乙ライオンズクラブ MC委員長 L木下 八重子

当クラブは、現在、会員数15名少数ではありますが、会長のスローガンである「持続可能な未来へ」と地域に根差した奉仕活動を行っています。

毎年6月にはチャリティビールパーティーを開催し、会

場が所狭しと賑わう中、会員が景品を持ち寄って抽選会を行い、大変好評なパーティーとなっておりま

す。ビールパーティーの益金の一部は、滝川市江部乙地区青少年育成会、江部乙小・中学校、「日

本で最も美しい村」江部乙協議会に寄付し、それぞれの団体の活動資金として有効に活用いただいております。

(ちなみに、7青少年育成会では、この寄付を原資に「小学生カーリング体験」を行っており、青少年の健全育成に寄与しています。)

また、7月に2、000人以上が来場する江部乙最大のイベント「チャリティカヤギニまつり」には準備、片付けなど積極的に協力していると、クラブとしても出店しチュロス

やアイスクリーム、風船等の販売を行います。

そして、平成16年に当クラブの40周年記念事業で造成・整備した「コスモスパークゴルフ場」は、シーズン中は草刈り等を定期的に実施し、町内外の方に利用いただき、多くの地域の皆さんが気楽に集まれる場所となっております。昨年は期間中に5、000人の利用者に来ていただきました。

また、このパークゴルフ場を会場として滝川市ノーマライゼーション推進委員会が主催する「ふれあいパークゴルフ大会」の運営にも協力し、障害者と支援者が一緒になって心身ともにリフレッシュするイベントとして継続しています。

さらには、地域の防犯活動の一環として、夜道でも安心してあるくことができるよう江部乙駅前及び江部乙墓地周辺に防犯街路灯3基を設置し、電気料も負担する中、地域の防犯に協力しています。

現在、会員数は少ないですが、これからもみんなで仲良く、地域に根差した活動を行っていき

5R1Z

田んぼ体験ファーム

新十津川ライオンズクラブ MC委員長 西川 雅浩

新十津川の秋。新十津川小学校の5年生達が黄金色に輝く絨毯のような田んぼにやってきました。

2019年度会長 L宮本英靖のスローガン『明日への架け橋 地域社会への奉仕貢献』に最もふさわしい事業「田んぼ体験ファーム」の「稲刈り」が、9月26日に行われました。

この事業は自分達のまわりで力強く成長する稲穂にそして新

十津川町の基幹産業である農業に興味と誇りを持つてもらえるよう土地改良区、教育委員会と共に2003年から16年間新十津川ライオンズクラブは行ってきました。

稲刈りは「鎌で稲を刈る」「稲を束ねる」という作業を宮本会長と農業高校の生徒の皆さんに教えて頂きながら行いました。

今年の春には指先でつまむようにして植えた細く小さな苗

が、あたかもこの半年間の自分たちのように、片手では掴みきれなくらい見違えるほど大きな稲に成長しています。

これを脱穀してもらって、12月3日に新十津川小学校5年生の生徒さんが『収穫祭』でカレーライスを作って、関係者に食事を企画して頂きました。

ものを育てる喜びと目に見える安全な食事を体験してもらい、まわりにある田んぼが田舎

の象徴ではなく、私達の食事を支えているという事に誇りを持つてくれると信じています。私が小学生だった頃全町内に8カ所のあった小学校も人口減による少子化を受け現在では新十津川小学校だけになってしまいました。

この小さな小学校の児童達と育ててきた事業は、「米のまち」に生まれ育つ事に自信と誇りを持つてるように今後もまた、春の田植えへと続けていきます。

また来春、明日への架け橋となる「小さな緑の苗」と「小さな子供達の笑顔」に出会えるように。



5R1Z

今期の活動状況

滝川中央ライオンズクラブ MC委員長 L山下 克明

快晴の下、開会を迎えました。それは滝川中央ライオンズクラブが、過去4年間に渡り行ってきたアクティビティ「特別支援学級・障がい者、カヌー・水上スポーツ体験学習」

この取り組み、市や学校関係者様を始め、会場のB&G滝川海洋センターを管理している、滝川体育協会様、先駆けて開催したチャリティの集いで市民からの浄財、様々な関係機関の協力の下、更にライオンズクラブ国際協会からのシェアリング交付金も得て、継続事業として本年度も開催することが出来ました。

3年度前から、市内特別支援学級でのカリキュラムに組み込んで頂き、道内各地のB&G海洋センター様から、当日多くの職員を応援として派遣頂き準備万端！大型バスに分乗し、会場へとやってくる子ども達。みんなのワクワク感が私達にも伝わります。

カヌーや水上スポーツは大人

の私達ですら経験が少なく、もちろん子供達に取っては未知の体験、事業当初は危険性を訴える声が無かった訳では有りません、しかし一度開催すると、保護者や学校関係者から「是非来



年も！」の声が上がり、全ては子供達の笑顔に支えられています。そして万全の体制で安全を確保しながら、今では恒例の行事として認知されるようになりました。

それら特別支援学級の子供達や障がいを持った人達、そして一般の子供達との共同の体験と



して、時に身体を預け、時にそれを受け止める仲間として、私達が見ている笑顔の光景に感銘させられます。

以前から滝川市では「東京オリンピック・パラリンピック2020」で外国チームのキャンプ地としての誘致活動を行ってきました、この度アルゼンチンチームのパラリンピックカヌーチームがこの会場をメインキャンプ地に決定、お世話になっっている滝川市関係各位様へ、ちよつとだけ、恩返し出来たかなと自負しております。併せてホストタウンとしての受け入れ組織の一員にも加えて頂き、改めて事業の積み重ねが如何に大切か感じます。

この他のアクティビティとして、市内の障がい者施設を対象とした「ふれあいボウリングの集い」も32年目を迎え、2月に盛大に開催。更に「滝川中央ライオンズクラブ旗争奪 北空知中学校サッカー大会」も20回目を数え、今年も開催しました。様々なアクティビティに汗を流し、これまでも、これからも奉仕の心で次なるステップへ向かう事を改めて誓う日々です。

5R2Z

北海道義士祭とライオンズクラブ

砂川ライオンズクラブ MC委員長 L其田 勝則

毎年12月14日は砂川市の北泉岳寺境内で北海道義士祭が開催される。砂川ライオンズクラブでは歴代、会長をはじめ5役・新入会員を中心に義士の装束に扮しこの行事に参加している。

北海道義士会の会長はじめ役員にクラブメンバーもいることから裏方のお手伝いのメンバーも多い。今では砂川市を挙げての年末の風物詩になっている。なぜ砂川が赤穂四十七士に所縁があるのか歴史を紐解いてみる。昭和2年に金沢から砂川の空知太へ来た初代皆上正学住職は赤穂義士の熱烈な崇拜者だったので、昭和7年に寺を構える際、この地に義士墓建立と寺名を泉岳寺にしようと、芝高輪泉岳寺に陳情を展開したが、許可が得られず同音異口の「泉学寺」を名乗り開山した。時が流れ昭和18年になって孫にあたる皆上誠信住職が二代目を継ぎ、祖父の志を受け継ぎ再度交渉を続けることになりました。当時の有力な檀家や人脈を使い、また戦後

の荒廃した時代の立て直しの気運も手伝い、昭和27年12月初旬泉岳寺より内諾の吉報を受けることができた。翌昭和28年2月4日、まさに四十七士切腹の日

に、「北泉岳寺と名のつてもよい」という承諾書が届けられた。芝高輪泉岳寺へ赴き分霊式を行い、大石内蔵助をはじめ義士の墓の土を戴き、四十七個の木箱



に分けて持ち帰り、承認から3年後の昭和31年に高輪泉岳寺義士墓と寸分たがわぬ墓所を造り、昭和31年7月14日に盛大な開眼・入魂祭を挙行、こうして北泉岳寺は堂々と北海道の泉岳寺を名乗っているのである。以降毎年義士祭は開催されている。当初は、檀家は滝川市や空知太地区の人たちが多かったのだ、義士祭は滝川市の経済界の方々が中心になって行われていて、市中パレードなどは砂川と滝川の2班に分かれて実施をされていたようです。義士の装束をまとい足袋に藁草履をはき、時には吹雪の中も市中を練り歩いていました。時が流れて、今では市中のパレードはなくなりましたが、老人施設や保育所などの慰問をし、境内での墓前祭を行っていきます。砂川だけで実施されるようになりましたが、昨年で64回を数える一大イベントであります。また今年には全国の赤穂浪士関係の自治体（12市2区）が集まる「忠臣蔵サミット」が10月、砂川市で開催されることが決まっております。

（参考資料…北海道義士祭HP）

5R2Z

地道で絶え間ない活動を目指して

奈井江ライオンズクラブ MC 委員長 L 山村 祐一

今期の奈井江 LC では、L 字之津寿男会長スローガン、「ウィ・サーブ」想いをカタチに」のもと、「ライオンズクラブの活動の基本は例会にあり」を念頭に置いた活動を進めております。また地域に対してのアクティビティについては、今まで築きあげてきた青少年・高齢者に向けた取り組みを絶やさぬよう、継続しております。年初においては、地元スポーツ青少年団 3 団体への活動助成資金の贈呈、引き続き町立奈井江小学校への英語本の贈呈、町立国保病院への空気清浄機の贈呈、また広域活動としては、奈井江町及び浦臼町の認定こども園に対し絵本の贈呈といった一連の取り組みを実施して参りました。公益に向けた取り組みとしては、秋の交通安全週間での交通安全街頭啓発、ライオンズデーにおける薬物乱用防止キャンペーンとして、小中学校及び高校の登校時に地元警察署の御協力を頂く中で、パンフレット

の配布の実施を行って参りました。各取組とも、青少年・高齢者・地域のすべての方と触れ合う場となり、我々ライオンズクラブへの活動の御理解を頂ける場となったのではないかと考えております。それぞれの場所へお邪魔して、贈呈や取り組みを行わ

せて頂く中でいつも感じさせられることがあります。それは地域の皆さんの温かいお迎えを頂く中で、ライオンズクラブは地域の皆さんによって生かされているという想いを毎回強く感じているところでございます。ライオンズ年度としては残すところ

約三分の一となりましたが、月 2 回の例会、春の交通安全週間における交通安全街頭啓発、町立奈井江小学校新入生児童に対しての交通安全祈願帽子の贈呈など活動はまだまだ続きます。会員 25 名のそれぞれの「想い」を集めた中で地域に対する奉仕活動を行い、それぞれの「想い」を「カタチ」にすべく、年度残りの活動を継続して参る所存です。



(11)

(第 3 種郵便物認可)

砂川・奈井江・上砂川・浦

奈井江ライオンズクラブ 社協などに寄付贈る

【奈井江】奈井江ライオンズクラブの歳末、之津寿男会長から三本、助け合い家族パティイが 17 日、新砂川農協、奈井江支所で開催された。今年も奈井江町社会福祉協議会へ 5 万円の寄付が贈られた。写真上。

パティイは、地域福祉への貢献と、ご家族への感謝の気持ちを込めて開催しているもので、今年もウイン・チエパソンの中西、松田氏も参加した。20 人余りが楽しんだ。贈呈式は第 13412

【奈井江】奈井江ライオンズクラブの歳末、之津寿男会長から三本、助け合い家族パティイが 17 日、新砂川農協、奈井江支所で開催された。今年も奈井江町社会福祉協議会へ 5 万円の寄付が贈られた。写真上。

パティイは、地域福祉への貢献と、ご家族への感謝の気持ちを込めて開催しているもので、今年もウイン・チエパソンの中西、松田氏も参加した。20 人余りが楽しんだ。贈呈式は第 13412

【奈井江】奈井江ライオンズクラブの歳末、之津寿男会長から三本、助け合い家族パティイが 17 日、新砂川農協、奈井江支所で開催された。今年も奈井江町社会福祉協議会へ 5 万円の寄付が贈られた。写真上。

パティイは、地域福祉への貢献と、ご家族への感謝の気持ちを込めて開催しているもので、今年もウイン・チエパソンの中西、松田氏も参加した。20 人余りが楽しんだ。贈呈式は第 13412

5R2Z

今期の活動状況

そらちライオンズクラブ MC委員長 浮田 利之

当クラブに於いて、8月24日に毎年開催しております24時間チャリティを、福祉・環境・災害復興の三本柱を援助の対象に掲げ、応援隊としてチャリティビールパーティーを開催し、焼き鳥や焼きそば、ドリンク等を販売し24時間チャリティの趣旨であります『高齢者や障害者、さらには途上国の

福祉の実情をメディアを通し、世の中に広く募金を募る事』を目的に、その収益金を募金するとともに、ご来場者にはチャリティをご理解していただき募金をして頂く事が出来ました。また、老人福祉施設の方々をご招待し料理を振舞い楽しんで頂きました。

11月16日には2018年9月

6日に発生した胆振東部地震の復興支援を目的に、厚真ライオンズクラブ様のご協力を頂き、現地視察後に仮設住宅へ避難されている約120世帯を一軒一軒ご訪問しお菓子を配り慰問させて頂きました。

11月30日には中空知管内の中学生を対象にバレーボール教室を開催致した、当日は講師とし

て元日本女子バレー代表で、現在はプロビーチバレー選手の田中姿子選手と、元日本女子バレー代表でロンドンオリンピック銅メダリストの佐野優子氏をお招きし、約80名が参加する中指導して頂きました。午前中はレシーブの正確なセッターへの返し方や、アタックのタイミングの取り方など高度で華麗な技術を教えて頂き、生徒が予想以上の成長を遂げました、午後より試合形式にて教えて頂いた技術を発揮し実りあるバレー教室となりました。



5R2Z

ささやかなアクティビティ

滝川グリーンライオンズクラブ MC 委員長 L 上田 千香子

今期太刀川会長の方針で我がクラブが行なってきたのは滝川市を花できれいにしようと花壇の整備のアクティビティです。滝川市の12号線沿いにある三角形の市の花壇と市道にある花壇を春から整備をしてきました。

雑草が根を張り雑然混沌とした花壇をまずはスコップで土をおこしながら雑草とりをメンバー一丸となつて行い、土を足し肥料を入れて、新十津川農業高校などから購入した花の苗をレイアウトを考えながら植えていきました。慣れない中腰やしやがんでの作業は年齢を重ねてきたメンバーには結構な重労働。市道の花壇は向日葵を並べ

て植えました。こちら素敵に育ちました。
 苗を植えたときは中々な出来ばえと感動したのですが、雑草の逞しさにはかないません。あつという間に花を隠すほどの雑草も勢いよく伸びて草むしりをします。

秋も深まってもまだ咲き続けているマリーゴールドを雪が降る前に寒さが厳しくなる前に片付けてしまうのは愛着をもって手入れしていたので悲しい気持ちにもなりました。
 メンバーが少ないクラブで大それた事は出来ないですが、汗をかき労力奉仕もメンバーの絆を深めるのに一役買ったのだと思います。



5R3Z

障がい者支援施設との交流二題

深川ライオンズクラブ MC委員長 増永 博志

障がい者支援施設あかとき学園の利用者様との毎年恒例のボーリング交流大会が2019年10月12日に深川の音江山麓にあるセントラルボウルで開催されました。このアクティビティは当クラブにおいては30年近く続いている事業であり、あかとき学園の園生さんや利用者様もとても楽しみにしているという



イベントで、今回も約25人の園生さん利用者様が参加して下さい。深川ライオンズクラブのメンバーと同じレーンで真剣勝負を繰り広げました。毎年顔を合わせる我々ですからプレールの合間に楽しい会話と笑い声があちこちで聞こえました。プレー後会場を市内の焼肉店に移動させ、これまたお待たせお楽しみみの焼肉大会を開催しました。参加した皆さんは一緒に楽しかった美味しかった口にされ、楽しかった時間はあつと



いう間に終わるもので来年の再開を約束して終了しました。来年度以降も続けていかなうては



いけない交流会であると思います。またこれに先立ち9月21日にあかとき学園様から学園祭のご招待があり当クラブ三役をはじめ12名が屋台ラーメン店を出店しお祭りの盛り上げに協力させていただきました。好天のものと会場には園生さんや利用者さん・ご家族など600人ほどの賑わいで準備した150食はあつという間に完売し。売上金は学園様に寄贈させていただきました。また来年もラーメンやります！

5R3Z

「我が町、そして仲間を大切に」

沼田ライオンズクラブ MC 委員長 L 上林 文雄



今期会長、「我が町、そして仲間を大切に」というスローガンをあげました。アクティビティについては過去の「リジョン特集」で何回も紹介していますので、今回は親睦事業を中心に紹介いたします。前期は飲み会が多いですが年が明けると、ここ数年2月の下旬から3月上旬に行っている。親睦旅行、最近では近場で札幌方面が多かった

ので、今年は帯広方面に行きます。昨年の札幌市電貸切は大変好評でした。

3月は、「蟹例会」ひたすら蟹を食べます。ということでのライオンズクラブもやっているのかと興味を感じネットで調べました。内地では、秋田山王ライオンズクラブが11月にズワイガニ蟹で行っているようです。北海道では、湧別ライオンズクラブなどで行っているようです。

ンズクラブなどでやっているようです。6月に入りますと、会員親睦パークゴルフ大会と親睦を深めています。親睦を深める中で、アクティビティの参加意識につながればと思います。

さて、今年は子年です。十二支のはじめになります。時代の節目とも言われています。知恵をだし、仲間の絆を作り進んでいきましょう。



5R3Z

みんなの和で奉仕の輪を

秩父別ライオンズクラブ MC委員長 眞島 秀樹

秩父別ライオンズクラブは、1968年6月30日に深川ライオンズクラブのスポンサーの下、道内で111番目のクラブとして発足いたしました。

今期は、藤岡会長のもと「みんなの和で奉仕の輪を」をスローガンに、会員数は20人という小さなクラブですが、会員一同力を合わせて身の丈に合った活動を展開しています。今期行った事業を紹介します。

ちっぷフェスティバルへ出店

7月7日

活動事業資金獲得の為、クラブ員10名により海鮮焼きを出店し利益金7,918円を社会福祉協議会へ全額寄付いたしました。

交通安全運動街頭啓発

10月10日

秋の交通安全運動に合わせて、秩父別町商工会前の国道233号でクラブ員10名により、ドライバーに飲み物とポテ

トちっぷべつを配布し交通安全の啓発を行いました。

サルビア・クリスマス会慰問

12月13日

介護付き有料老人ホーム「アットホームサルビア」でクリスマス会が行われ、サンタクロースに扮したクラブ員（藤岡和正会長）が施設を訪問し、入所者一人一人にプレゼントを手渡しました。





ライオンズクラブ国際協会 331-A地区 第5R 第1Z

芦別ライオンズクラブ

〒075-0011 芦別市北1条東1丁目 一番街ビル2F

TEL 0124-23-0088

FAX 0124-23-0385

<http://www.11.plala.or.jp/ashibetsu-lc> E-mail a-lc5riz@cameo.plala.or.jp

会長スローガン

「和衷協同、初心に還るウィ・サーブ」



会 長 鈴木 紀元



幹 事 藤岡 慎吾



会 計 柳瀬 広道

L相河 孔明	L浅井 富雄	L浅野佳奈美	L伊藤 輝雄	L石黒 政司	L伊藤 良作	L池田 昇	L請川 勝也	L大山 義広	L尾矢 茂
L大鎌 光純	L兼好 哲哉	L川村 伸一	L加藤 穰	L小塚 弘昌	L小室 一征	L小玉 晃也	L坂井哲太郎	L斉藤 勝美	L坂本 恭司
L定田 明	L東海林俊道	L鈴木 紀元	L高砂 晴紀	L田森 良隆	L高橋勝次郎	L滝澤 量久	L高瀬雄一朗	L戸邊 信一	L中川 栄子
L沼田 哲男	L野崎 光男	L林 守	L林 伸樹	L日山 晋	L藤岡 慎吾	L本保 覚	L松川 良一	L松田 春美	L松山 良一
L増田 紀幸	L水上 博樹	L山本 隆	L柳瀬 広道	L山村 英三	L山崎 一保	L吉井 忠	L横山 勝嗣	L赤石 美麗	L浅井秀 二
L伊藤 靖崇	L兼好 崇充	L小塚 嵩二	L那須 亮太	L野崎 浩章	L林 誠	L松川 和哉	L柳瀬 勇佑	(事務局員) 山林ひとみ	

〈芦別ライオンズクラブ広告〉



砂川ライオンズクラブ

温かい手と やさしい気持ちで We Serve

会 長 那須 淳市 幹 事 岡本 昌昭
 前 会 長 奥山 晃市 会 計 広庭 里美
 第一副会長 増井 浩一 M・C 委員長 其田 勝則
 第二副会長 村中 雄司 他会員一同

〈砂川ライオンズクラブ広告〉

深川ライオンズクラブ会長スローガン

“MAI 進（邁進）” ～未来を創るアクティビティ・インプレメント～



会 長 鈴木 伸 二 会 計 浅 井 敬 司
 幹 事 造 田 裕 普 MC 委員長 増 永 博 志

〈深川ライオンズクラブ広告〉

「エル・セブン会ゴルフ部会」報告とご案内

エル・セブン会ゴルフ部会 事務局長 長尾

晃

エル・セブン会は、2007年に結成された在札LC同期幹事会OBの有志の会ですが、例会、お花見会、旅行会など多彩な活動が続けております。ただ、ゴルフについては、数年前までは、適宜仲間が集まってプレイするということが推移していきました。しかし、エル・セブン会の結束が強まるにつれ、もつとキチンとした形にしようということになり、2年ほど前に正式に「エル・セブン会ゴルフ部会」を立ち上げ、優勝トロフィも用意して真面目に(?)ゴルフコンペに取り組むことになりました。その概要は次のとおりです。

1 ゴルフ部会の役員を定め、会の基本会則らしきものも定め、年4回のゴルフコンペを実施することになりました。

現在のゴルフ部会の会長は、札幌しらかばLCのLC江端和也です。

2 会員は、エル・セブン会のメンバーはもちろんのこと、その友人・知人なども対象とし門戸開放しております。ゴルフ部会のモットーは、「明るく、楽しく」が基本となっておりますので、人格明朗、元気いっぱいいな方を特に歓迎いたします。

3 参加しやすいことが肝要との基本姿勢のもと、入会金ゼロ、年会費ゼロ、毎回の参加費のみ3000円(女性2000円)とし、会の運営資金は主に罰金制度(しかも上限1500円)に依拠することになりました。

4 一昨年、昨年と各年4回(通算8回)のコンペを実施しましたが、毎回常時4組がセットされ、ゴルフ場については、

プレイ費がお手頃価格となるものを選定しました。コンペは、ダブルペリアではなくハインディ戦としましたが、毎回激戦が展開されております。

5 しかも、昨年は、オプショでオホーツクゴルフ合宿も企画し、サロン付き大型バスで18名ほどが参加し、カニしゃぶ付きゴルフコンペを実施し大盛況でした。

6 こうして一昨年、昨年と予定されたコンペをすべて実施することができ、いずれの年も納会を開催して年間賞金王、年間罰金王など賞金を授与する大還元セールを行いました。写真は今期の納会(令和2年1月16日グランドホテルの中華「黄鶴」で開催。)に参加された仲間の集合写真です。





会員動向・アクティビティ活動状況・LCIF

■ 会員動向

		331-A 地区						
		1 R	2 R	3 R	4 R	5 R	6 R	合 計
期 首	LC 数	13	15	9	12	15	8	72
	会員数	572	596	353	372	440	349	2,682
	内、家族会員数	151	114	53	52	64	40	474
12 月末	LC 数	13	15	9	12	15	8	72
	会員数	539	600	334	366	464	356	2,659
	内、家族会員数	110	113	42	48	64	40	417
1 月末	LC 数	13	15	9	12	15	8	72
	会員数	537	600	332	364	464	356	2,653
	内、家族会員数	110	113	42	48	64	40	417
2 月末	LC 数	13	15	9	12	15	8	72
	会員数	538	600	329	364	464	357	2,652
	内、家族会員数	110	112	42	48	64	39	415
会員増減数		▲ 34	4	▲ 24	▲ 8	24	8	▲ 30

■ アクティビティ活動状況

	12 月計	1 月計	2 月計	2019-20 年度 累計
金額アクティビティ	163 件 18,332,486 円	65 件 6,646,422 円	131 件 12,062,390 円	1,110 件 104,012,908 円
事業資金獲得	3 件 382,075 円	5 件 1,331,763 円	2 件 40,500 円	42 件 10,107,741 円
労力アクティビティ	82 件 1688H	45 件 1237H	69 件 1664.5H	762 件 22465.5H
献血	78 件 205,200cc	8 件 288,600cc	19 件 280,900cc	336 件 2,063,900cc
アイバンク登録者	0 人	0 人	0 人	0 人
角膜提供者	0 人	0 人	0 人	0 人
薬物乱用防止教室 開催件数	26 件	2 件	10 件	89 件
薬物乱用防止教室 動員数	1,843 名	278 名	990 名	7,314 名
使用済み切手	88,290 枚	115,817 枚	156,890 枚	972,882 枚
書き損じ葉書	412 枚	74 枚	238 枚	819 枚
使用済みプリカ	10 枚	0 枚	7 枚	3,147 枚
例会、アクティビティ等の招待者数	804 名	39 名	230 名	2,069 名

■ LCIF

LCIF 拠金累計表	12 月分合計	口数：	64 口	金額：	107,592 ドル
	1 月分合計	口数：	22 口	金額：	32,930 ドル
	2 月分合計	口数：	18 口	金額：	39,587 ドル
	2019-20 年度累計		269 口		390,051 ドル

【12月分】 64口(実質58名) うち分割 MJF達成26名

L鶴嶋 浩二	(札幌中島)	93回目	
L浅野 盛光	(札幌中島)	16回目	
L桑原 隆之	(札幌北の杜)	1回目	
L早坂 正三	(札幌北の杜)	6回目	
L小野寺眞悟	(札幌北の杜)	266-268回目	
L青山 隆	(札幌北の杜)	13回目	
L片山 雅裕	(札幌北の杜)	1回目	
L木村 孝二	(札幌時計台)	3回目	
L杉山 正明	(札幌時計台)	15回目	
L諏訪 昇三	(札幌時計台)	23回目	
L村太 悦郎	(札幌時計台)	12回目	
L田嶋 端	(札幌パイオニア)	11回目	分割 MJF達成
L徳川 真智	(札幌パイオニア)	9回目	分割 MJF達成
L田野 勝信	(札幌パイオニア)	8回目	分割 MJF達成
L鶴見 修己	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L高橋 和央	(札幌パイオニア)	3回目	分割 MJF達成
L飛谷 正人	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L佐藤 栄二	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L伝福 孝弘	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L近藤 祐二	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L花松 良	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L秋穂 尚志	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L今井 伸孝	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L山口 孝治	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L増田 尚照	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L常川 裕矢	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L岩本 秀一	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L山田 靖	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L折茂 武彦	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L直井 保廣	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L吉田 憲司	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L齋藤 文誉	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L福井 勝則	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L澄川 靖之	(札幌パイオニア)	1回目	
L仲田 亮	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L吉原 稿浩	(札幌パイオニア)	1回目	
L鈴木 耕治	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L長谷部 健	(札幌パイオニア)	1回目	
L綱淵 孝志	(札幌パイオニア)	1回目	
L荒谷 紀之	(札幌パイオニア)	1回目	
L林田 智光	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L上戸 陽一	(札幌パイオニア)	1回目	分割 MJF達成
L山田 稔	(札幌羊ヶ丘)	1回目	分割 MJF達成
L忠海 健三	(札幌グリーン)	3回目	
L樋口 信弘	(札幌グリーン)	3回目	
L山崎 健作	(札幌グリーン)	3回目	
L坡下 智子	(札幌グリーン)	3回目	
L浅野 剛	(札幌東)	1回目	
L竹内 武司	(札幌トラスト)	26回目	

L野澤 強	(札幌トラスト)	7回目
L能澤 正明	(札幌トラスト)	17回目
L浮田 俊也	(札幌トラスト)	1回目
L渡辺 修	(美唄)	37回目
L山内 守	(岩見沢グリーン)	1回目
L林 孝幸	(滝川中央)	22回目
L山田 忠明	(滝川中央)	44回目
L宮崎 孝志	(江別グリーン)	8回目
L鈴木 善一	(千歳)	42-46回目

■札幌グリーン LC MJF300%達成

■札幌パイオニア LC MJF100%達成

【1月分】 22口(実質17名) うち分割 MJF達成1名

L谷 征輝	(札幌)	14回目	
L花房 長男	(札幌清田)	3回目	
L齊田 博文	(札幌清田)	3回目	
L石田 幸雄	(札幌清田)	4回目	
L鶴嶋 浩二	(札幌中島)	94回目	
L浅野 盛光	(札幌中島)	17回目	
L能登 昭夫	(札幌エルム)	24回目	
L及川 泉	(札幌もいわ)	1回目	
L桑原 隆之	(札幌北の杜)	2回目	
L小野寺眞悟	(札幌北の杜)	269-274回目	
L前川 忠男	(札幌アカシヤ)	19回目	分割 MJF達成
L今野 正明	(札幌時計台)	11回目	
L山田 清司	(札幌時計台)	13回目	
L久保 富男	(札幌時計台)	2回目	
L櫻井 利行	(札幌時計台)	1回目	
L渡辺 修	(美唄)	38回目	
L山田 忠明	(滝川中央)	45回目	

【2月分】 18口(実質16名)

L西國 宏治	(札幌清田)	8回目
L山田 敏夫	(札幌清田)	4回目
L鈴木 憲一	(札幌清田)	7回目
L宮下 敬敏	(札幌清田)	5回目
L鶴嶋 浩二	(札幌中島)	95回目
L小玉 享幸	(札幌中島)	12回目
L浅野 盛光	(札幌中島)	18回目
L米地 理	(札幌中島)	11回目
L成田 正英	(札幌あさひ)	3回目
L高瀬 忠幸	(札幌南)	17回目
L猪熊 輝夫	(札幌南)	11回目
L小野寺眞悟	(札幌北の杜)	275-277回目
L高野 倫行	(札幌グリーン)	82回目
L末神 裕昭	(札幌ライラック)	2回目
L渡辺 修	(美唄)	39回目
L伊藤 直人	(千歳)	6回目



新入会員の紹介

札幌中島ライオンズクラブ

やまうち まさかず
L 山内 雅憲

- 勤務先／(株)SK レント
- 役職／代表取締役社長
〒003-0859
札幌市白石区川北 2248 番地 2
TEL 011-879-1007
- 生年月日／1974 年 9 月 18 日



入会日／2019 年 12 月 17 日 スポンサー：L 浅野 盛光

札幌ライオンズクラブ

おだ みちこ
L 小田 美智子

- 勤務先／(有)凛花
- 役職／専務取締役
〒060-0061
札幌市中央区南 1 条西 9 丁目 6-3
札幌 CS ビル
TEL 011-271-8711
- 生年月日／1971 年 8 月 15 日



入会日／2020 年 1 月 16 日 スポンサー：L 越山 康之

札幌中島ライオンズクラブ

まつばら りょうすけ
L 松原 良介

- 勤務先／松原工業株式会社
- 役職／代表取締役社長
〒062-0903
札幌市豊平区豊平 3 条 1 丁目 1-34 1F
TEL 011-818-8880
- 生年月日／1983 年 2 月 8 日



入会日／2019 年 12 月 17 日 スポンサー：L 浅野 盛光

札幌ライオンズクラブ

さわだ こうすけ
L 澤田 行亮

- 勤務先／(株)リンクフィールドパートナーズ
- 役職／代表取締役
〒064-0825
札幌市中央区北 5 条西 28 丁目 1-8
ノーザンウェスト 28 7F
TEL 011-699-6222
- 生年月日／1981 年 7 月 14 日



入会日／2020 年 1 月 16 日 スポンサー：L 蛇沼 実

札幌パイオニアライオンズクラブ

かきざき もとい
L 蠣崎 基

- 勤務先／有限会社 もとい電工
- 役職／代表取締役
〒006-0852
札幌市手稲区星置 2 条 3 丁目
7-20 2A
TEL 011-676-9127
- 生年月日／1971 年 7 月 31 日



入会日／2020 年 1 月 5 日 スポンサー：L 美田 法賢

札幌赤レンガライオンズクラブ

こんどう ようぞう
L 近藤 養造

- 勤務先／(株)創和プランニング
- 役職／代表取締役社長
〒064-0915
札幌市中央区南 15 条西 6-1-12
TEL 011-552-4351
- 生年月日／1948 年 9 月 12 日



入会日／2020 年 1 月 1 日 スポンサー：L 三上 洋右

札幌パイオニアライオンズクラブ

おおはし まなぶ
L 大橋 学

- 勤務先／(株)オオハシンターナショナル
- 役職／代表取締役
〒060-0041
札幌市中央区大通東 8 丁目 1-215
KMビル 2F
TEL 011-280-0084
- 生年月日／1985 年 3 月 30 日



入会日／2020 年 1 月 5 日 スポンサー：L 美田 法賢

札幌赤レンガライオンズクラブ

みうら としあき
L 三浦 利朗

- 勤務先／(株)協栄車輛
- 役職／取締役
〒003-0849
札幌市白石区北郷 2405 番地 25
TEL 011-875-7977
- 生年月日／1968 年 5 月 2 日



入会日／2020 年 1 月 1 日 スポンサー：L 河原 博之

岩見沢中央ライオンズクラブ

ひ わ ゆうと
L 日和 優人

- 勤務先／弁護士法人小寺・松田法律事務所
- 役職／岩見沢事務所副所長(弁護士)
〒068-0021
岩見沢市 1 条西 5 丁目 4 番地 2
ライズビル 2 階
TEL 0126-22-3380
- 生年月日／1986 年 7 月 4 日



入会日／2019 年 11 月 1 日 スポンサー：L 遠藤 恵一

札幌清田ライオンズクラブ

たかぎ ともゆき
L 高木 智征

- 勤務先／(株)T・Y コーポレーション
- 役職／代表取締役
〒003-0830
札幌市白石区菊水元町 10 条
1 丁目 4-7
TEL 011-876-0859
- 生年月日／1967 年 2 月 27 日



入会日／2019 年 12 月 4 日 スポンサー：L 秋穂 清

芦別ライオンズクラブ

おおかま みつとし
L 大 鎌 光 純

- 勤務先／オオカマ自工
- 役職／代表
〒075-0001
芦別市北1条西1丁目10-8
TEL 0124-27-9047
- 生年月日／1967年5月14日



入会日／2019年12月20日 スポンサー：L 田森 良隆

岩見沢はまなすライオンズクラブ

かわぎし ゆうき
L 川 岸 優 希

- 勤務先／(株) 青空工場
- 役職／代表取締役
〒063-0811
札幌市西区琴似1条3丁目2-2-205
TEL 011-643-6435
- 生年月日／1975年6月19日



入会日／2019年10月1日 スポンサー：L 佐藤 清和

石狩ライオンズクラブ

かとう たつゆき
L 加 藤 龍 幸

- 勤務先／石狩市役所
- 役職／石狩市長
〒061-3292
石狩市花川北6条1丁目30-2
TEL 0133-72-3145 (秘書広報課)
- 生年月日／1956年4月4日



入会日／2020年2月13日 スポンサー：L 石山 俊之

岩見沢はまなすライオンズクラブ

いとう りえ
L 伊 藤 理 恵

- 勤務先／(株) アール企画
- 役職／代表取締役
〒068-0023
岩見沢市3条西2丁目10-2
NNCビル3F
TEL 0126-22-8558
- 生年月日／1980年5月27日



入会日／2019年11月1日 スポンサー：L 成田 祐樹

石狩ライオンズクラブ

ぬまもと しょうえい
L 沼 本 祥 英

- 勤務先／立江寺
- 役職／代表役員(住職)
〒061-3281
石狩市花畔1条1丁目39番地
TEL 0133-64-2069
- 生年月日／1965年9月13日



入会日／2019年12月19日 スポンサー：L 毛利 照美

岩見沢はまなすライオンズクラブ

たなか るみ
L 田 中 留 美

- 勤務先／(有) たばね運輸
- 役職／取締役社長
〒068-0028
岩見沢市8条西15丁目1番地12
TEL 0126-25-3015
- 生年月日／1962年2月3日



入会日／2019年12月1日 スポンサー：L 畠山とも子

江別グリーンライオンズクラブ

かじの まさひろ
L 梶 野 雅 裕

- 勤務先／三芳バイオニア(株)
- 役職／代表取締役
〒069-0816
江別市野幌住吉町12-11
TEL 090-2813-9440
- 生年月日／1955年5月24日



入会日／2020年1月22日 スポンサー：L 島田 泰美

芦別ライオンズクラブ

あさの かなみ
L 浅 野 佳 奈 美

- 勤務先／日本生命保険(相)
- 役職／芦別営業部長
〒075-0001
芦別市北1条西1丁目5-20
TEL 0124-22-2110
- 生年月日／1966年3月31日



入会日／2019年12月20日 スポンサー：L 野崎 光男

芦別ライオンズクラブ

はやし のぶき
L 林 伸 樹

- 勤務先／林商事(有)
- 役職／専務
〒075-0006
芦別市北6条西1丁目
TEL 0124-22-3344
- 生年月日／1970年9月20日



入会日／2019年12月20日 スポンサー：L 浅井 富雄

訃報

心より、ご冥福をお祈り申し上げます

札幌ライラックライオンズクラブ


どえだ よいちろう
L 土江田 与一郎

2020 年 1 月 25 日 逝去 (享年 93 歳)

ライオン歴

1972. 10. 1 入会
1976. 7 ~ 1977. 6 PR 委員長
1979. 7 ~ 1980. 6 ライオン・テマー
1981. 7 ~ 1982. 6 20 周年記念準備特別委員長
1983. 7 ~ 1984. 6 幹事
1988. 7 ~ 1989. 6 会計監査
2000. 7 ~ 2001. 6 会計監査
2003. 7 ~ 2004. 6 キャビネット協力委員
2009. 7 ~ 2010. 6 会計監査
2013. 7 ~ 2014. 6 会計監査
2019. 7 ~ 2020. 1 財務・計画副委員長

南幌ライオンズクラブ


きむら しゅうじ
L 木村 修治

2020 年 1 月 21 日 逝去 (享年 64 歳)

ライオン歴

2019 年 7 月 入会

札幌まるやまライオンズクラブ


こだま ひでお
L 児玉 日出夫

2020 年 1 月 17 日 逝去 (享年 66 歳)

ライオン歴

2017 年 5 月 入会
2019 年 7 月 ~ 環境保全・公衆安全委員会 副委員長

南幌ライオンズクラブ


ほりごめ みつゆき
L 堀米 光幸

2019 年 12 月 22 日 逝去 (享年 60 歳)

ライオン歴

クラブ役員歴

会 長 2007 ~ 2008・2017 ~ 2018
幹 事 2000 ~ 2001・2010 ~ 2011
2012 ~ 2015
会 計 2001 ~ 2002
PR(MC) 委員長
2011 ~ 2012・2019 ~ 2020

地区役員歴

第 4R 第 2Z ゾーン委員 2009 ~ 2010

CONTENTS

■ 地区ガバナー、第1・2副地区ガバナー候補者紹介	1
■ ポスターコンテスト表彰式	2
■ 第3回キャビネット会議	4
■ YCE 冬期派遣・受入事業について	6
■ クラブ活動報告	
地区 GMT・GLT セミナー	11
ニューメンバーオリエンテーション	12
ライオンクエスト・ワークショップ	13
■ リジョン特集 3R・5R	14
■ エル・セブン会ゴルフ部会	38
■ 会員動向・アクティビティ活動状況・LCIF	39
■ 新入会員の紹介	41
■ 訃 報	43



LIONS CLUBS INTERNATIONAL
DISTRICT 331-A 2019-2020
E-mail:info@lc331-a.jp